音モダチ・プロジェクト　被災地活動
2013/2/22－25

この度の活動は南三陸、気仙沼、陸前高田、大船渡への訪問を致しました。
冬の東北、大変な季節を乗り越えていらっしゃる皆様のところへお伺いさせて頂きたい一心で
行なわせていただきました。

平成の森仮設、きれいな空。

初日、早朝に仙台を出発し午前中は今まで通過してしまっていた初めての訪問、
南三陸町歌津の平成の森仮設住宅の集会所にて行わせていただきました。
こちらは戸数のとても多い仮設で560名もの方が住まわれています。
今回で３回目の津波に合ったという男性が一生懸命私たちに以前の町の様子をお話くださいました。
午後は気仙沼のデイサービスポプラの木。
こちらは昨年夏にも伺わせていただきました。
どちらも懐かしのメロディを聴いていただいたり東北出身の歌手の方の歌をご一緒に歌っていただきました。
オリジナルの「笑顔の歌」では皆さん最高の笑顔を見せてくださいました。
ポプラの木さんでは「幸福になるための歌」を皆で歌える歌にしたい、
そして次回伺った時には一緒に歌いたいとおっしゃってくださいました。
何もかもを無くなってしまったと言われていた方が、
懐かしい歌を聴き子どもだった頃を思い出す事ができて嬉しかったとおっしゃっていました。
杖をついていらした方が脚の痛いのも忘れ杖を使わずに帰ろうとされました。
名残り惜しそうになかなか会場を後にされない方もあり、皆さんにひとときを楽しんで頂けたご様子でした。

平成の森は運動施設や
キャンプ場などのある
公園です
平成の森仮設の皆さんと

ポプラの木の皆さんと
演奏後に歓談

今回の滞在は三日間大船渡の仮設住宅で宿泊させていただきました。
多くの方が住まわれているのに皆さん周囲に気を遣われて生活されていて、
物音立てずにひっそりと、周りに配慮をし、助け合いながら日々暮らしていらっしゃいます。
２DKのお部屋でもエアコンのついている部屋は一つ、
二重扉や断熱材が入ったのもこの冬になる前だったと伺いました。
そんな不自由な生活がもう二年にもなり、
今後の見通しもつかずに不安を抱えながら過ごされています。

２日目の活動は午前、午後、夜の三回転です。
朝の雪の影響が心配されましたが地元の皆さんのご協力いただき無事に移動する事ができました。
午前中は大船渡市末崎のふるさとセンターでご近所の数カ所の仮設の方々にいらしていただきました。
世帯数の少ない仮設は沢山の方が集まれるような集会室が無いところもあるそうです。
仮設にお住まいの方々で特にお一人暮らしの方は外に出るのもなかなか億劫になってしまうそうですが、
思い切って出て来てよかったとおっしゃられていました。
皆さん笑顔で楽しんで下さっていました。
特にこの寒い時期、雪でも降ろう事なら尚更閉じこもってしまうのでしょう。
午後は宿泊させていただいている大立仮設の談話室にて。
お誕生日の歌のサプライズもあり、和やかなひとときでした。
そして夜は１２月にも伺いましたジャズ喫茶h.イマジンでジャズを中心とした曲のライブでした。

末崎ふるさとセンターに
いらっしゃった方々

大立仮設の
皆さん

３日目。この日も午前、午後、夜と三回のコンサートです。
朝起きると連日の雪。途中でチェーンを巻きなんとか無事に午前の会場、陸前高田のモビリア仮設にたどり着けました。
こちらは昨年12月にも伺わせていただきました。
午後は大船渡の永沢仮設住宅集会所にて。
こちらでは東京浅草のてるてる会とひとさじの会の皆様の芋煮汁とじゃこ天の炊き出しを私たちまでご馳走になりました。
こちらの皆さんは普段からゴスペルや民謡のサークルを定期的に行われていて
とてもお声が出ており、私たちに民謡の歌声を聞かせてくださいました。
夜は昨夜もお世話になりましたイマジンさんでのライブです。
今日はお洒落倶楽部として出演させていただきオリジナル曲やあらゆるジャンルの曲をお届けさせていただきました。
二日間いらして下さった方もいらっしゃいました。本当にありがとうございました。
お話をさせていただいた中で、仮設でボランティアで取りまとめをされている方が、
うちも何もかも流されちゃったけど人との繋がり、信用は残った、と言われていたことがとても印象的でした。
たくさんの温かい人情とお心、繋がりのご縁をいただくことができ感謝いたします。

慣れない雪道は
大変です

モビリア仮設の皆さんと。

永沢の皆さんの民謡素晴らしかったです！

４日目。東京に戻る日です。
朝一番で陸前高田市の戸羽市長と面会させていただきました。
お忙しい中お時間をとっていただきました。
どれだけかかるか計り知れない復興に向けて、
そしてこれからの世代となる子どもたちへの支援にも力を入れられていると伺いました。
私たちとして行うことのできる支援活動をこれからもしてまいりたいと思います。
そして東北道を南下し、福島県二本松の草野さんのお宅に寄らせていただきました。
草野さんは「ふくしまの四季は母」「見えないもの」
「ほほ笑みの音符にのせて」の作詞をしてくださいました。
お手製の煮物にいかにんじん、いかの塩辛、ワカサギの天ぷらなど
お腹いっぱいご馳走になりました。
２年経ちまた感じる事も違ってきているとおっしゃっていました。

いざ市役所へ

市長を囲んで。

今回の活動もたくさんの出会い、そして経験をさせていただくことができました。
東北の皆様ありがとうございました。
震災から２年。皆さん風化していってしまう事を不安に思われています。
復興とはまだまだほど遠い状況で、
また時が過ぎたことで悲しみや不安がより深くなられている方もいらっしゃいます。
皆さんが一生懸命復興にむけて頑張られています。
少しでも心やすらぐ事ができ、
皆さんのお心に寄り添うことができるよう私たちも活動を続けていきたいと思っています。

フル稼働で
工事が
進められて
います

＜セットリスト＞

2/22 平成の森
どこかで春が
銀色の道
笑顔のうた
若者たち
〜一緒に歌いましょう
　北国の春
　嫁に来ないか
　北上夜曲
　早春賦
　青葉城恋歌
見えないもの
七つの子

2/22 ポプラの木
どこかで春が
笑顔のうた
銀色の道
若者たち
〜一緒に歌いましょう
　北国の春
　嫁に来ないか
　早春賦
　青葉城恋歌
見えないもの
ラブイズオーバー
夕焼け小焼け
七つの子
幸福になるための歌

2/23 末崎公民館
どこかで春が
銀色の道
笑顔のうた
若者たち
幸せの時
見えないもの
〜一緒に歌いましょう
　北国の春
　嫁に来ないか
　北上夜曲
　早春賦
ラブイスオーバー
幸せの黄色いリボン
幸福になるための歌
終わり花の命

2/23 大立仮設
どこかで春が
銀色の道
笑顔のうた
若者たち
〜一緒に歌いましょう
　北国の春
　嫁に来ないか
　北上夜曲
　早春賦
星めぐりの歌
見えないもの
いのち
ラブイズオーバー
夕焼け小焼け
七つの子
幸福になるための歌

2/24 モビリア
どこかで春が
銀色の道
手のひらを太陽に
アンパンマンメドレー
笑顔のうた
〜一緒に歌いましょう
　北国の春
　嫁に来ないか
　早春賦
星めぐりの歌
若者たち
見えないもの
幸福になるための歌

2/24 永沢仮設
どこかで春が
銀色の道
北風小僧の寒太郎
笑顔のうた
〜一緒に歌いましょう
　北国の春
　嫁に来ないか
　早春賦
星めぐりの歌
若者たち
見えないもの
夕焼け小焼け
幸福になるための歌